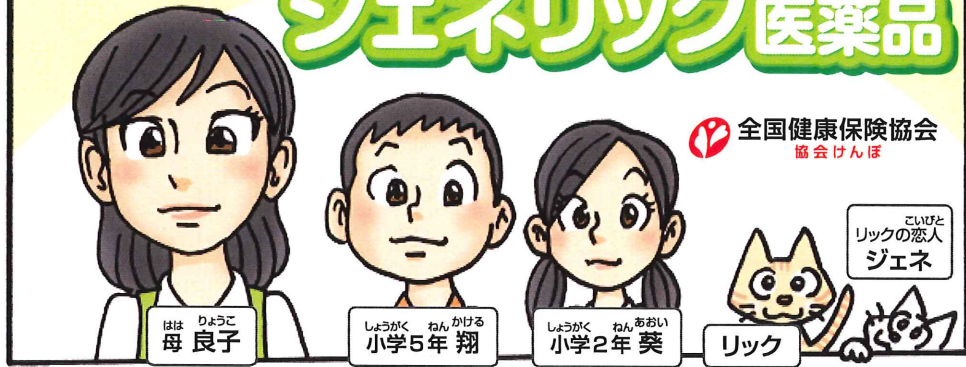
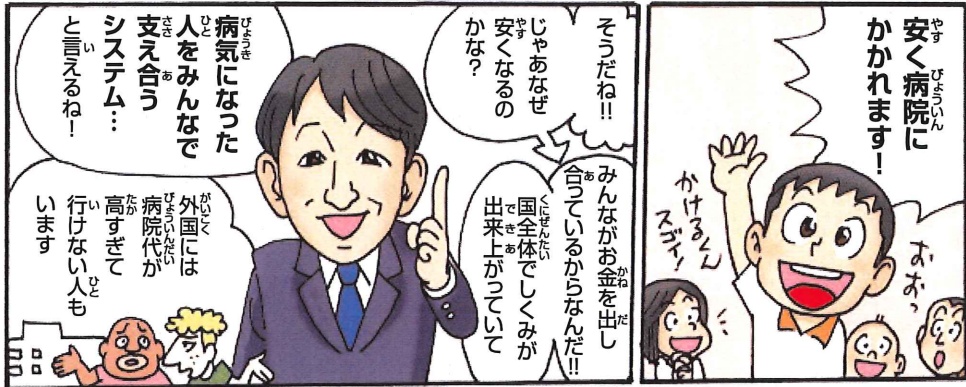


未来の選択

ジェネリック医薬品







医療保険制度のいま!!

医療保険制度は、すべての国民が保険料を出し合い、病気やけがの場合に安心して医療が受けられるように、お互いの医療費を支え合う「国民皆保険制度」です。



病気になった人のお金を、みんなで出し合っているんだね！人離ってスゴイ！

これから… 高齢化が進むと…



病院にかかる人が増える!!

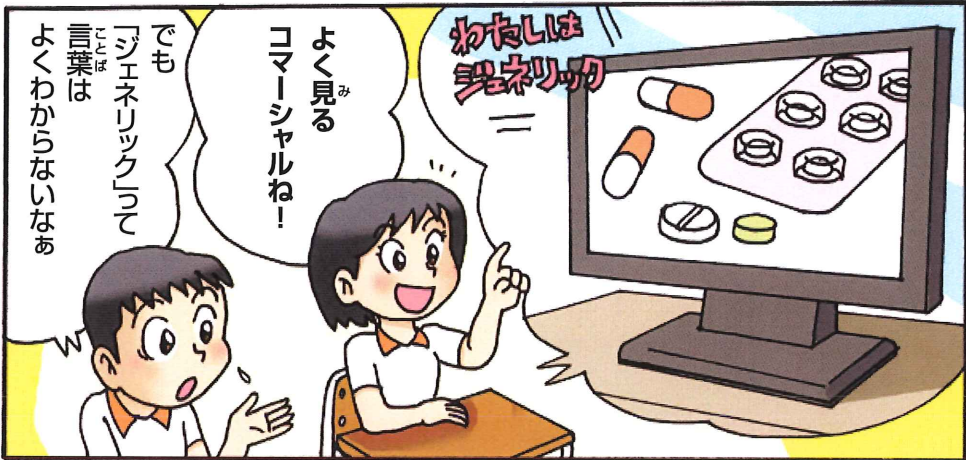
みんなで考えよう！

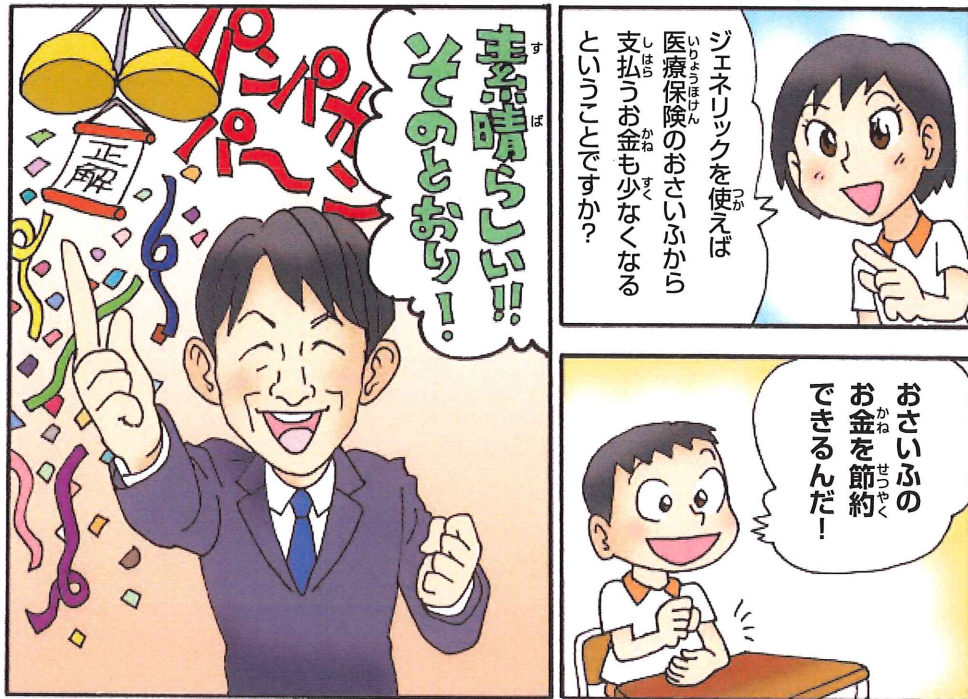
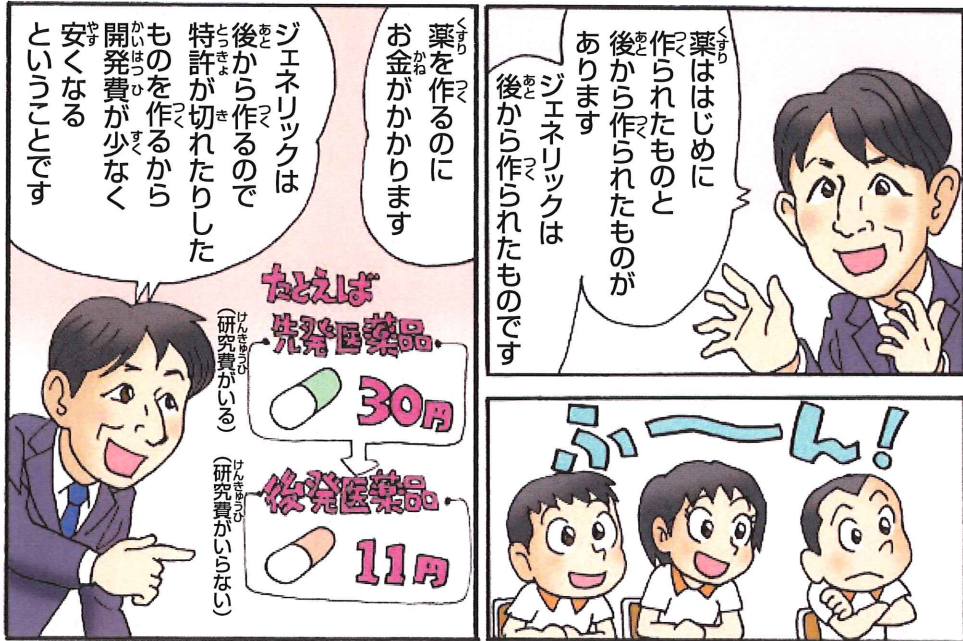


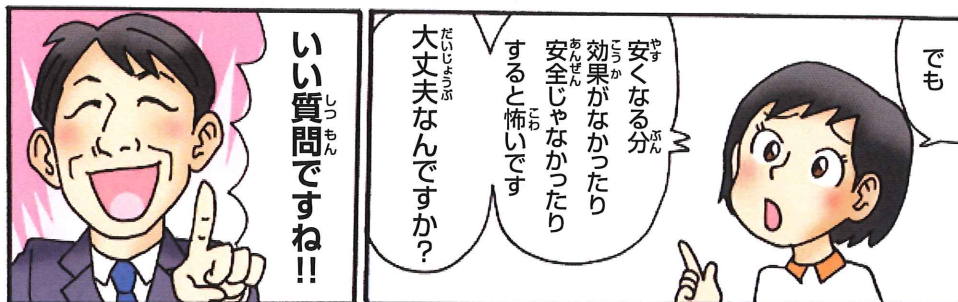
みんなのためにお金が無くなって、病気の人がお金を使えなくなっちゃう?!

みんなのお金使いすぎだよ!!











ここがポイント!

ジェネリックって??



1 後発医薬品

新薬(先進医薬品)と同等の有効成分、効能があると厚生労働省から認められている**後発医薬品**です。



いろいろ工夫しているんだヨ!

2 安心・安全

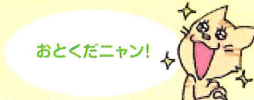
新薬と効き目や安全性が同等であると厚生労働省が承認したお薬です。



安心なので子どもにも飲ませられる!

3 安価なお薬

新薬に比べて研究開発費を大幅に抑えることができる**安価なお薬**です。



おとくだニャン!

4 病気によってはジェネリック医薬品がない場合もあります。

出たばかりの新薬や薬局に在庫がないなどの理由で変更ができない場合があります。



5 ジェネリックの普及率は、アメリカは92%で、日本は49%です。

アメリカを始め欧米諸国は使用率が60%を超えており、ジェネリック医薬品が一般的な存在となっています。



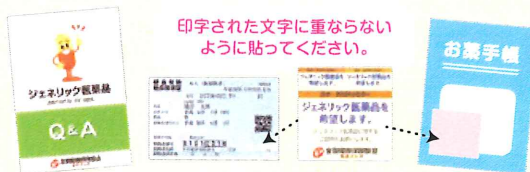
ジェネリックを使いたいと思ったら!

●聞いてみましょう。

医師の診察時、薬局では処方せんを薬剤師に渡す時に「ジェネリック医薬品に変更できますか?」と聞いてみてください。

●希望シールを活用しましょう。

「ジェネリック医薬品Q&A」の11ページ「ジェネリック医薬品希望シール」を健康保険証やお薬手帳の余白部分に貼って、病院・薬局に提示してください。

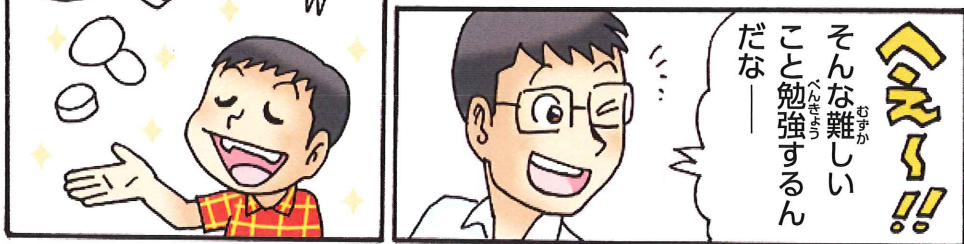
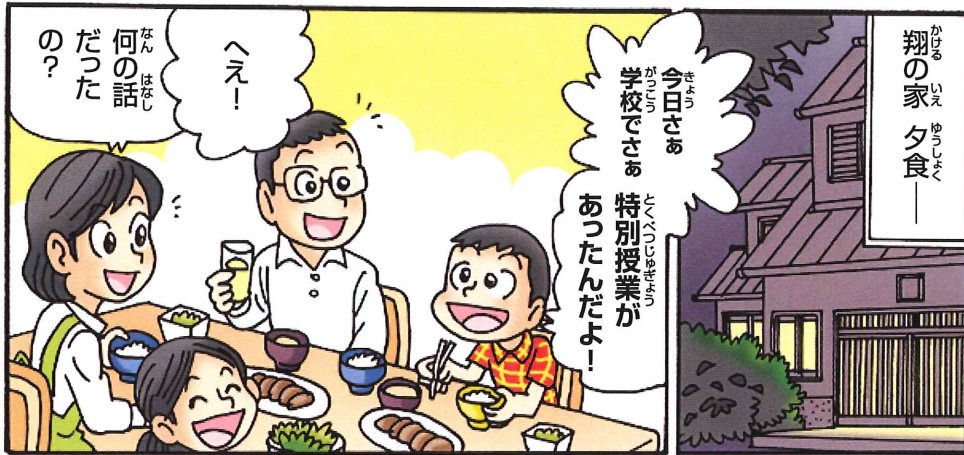


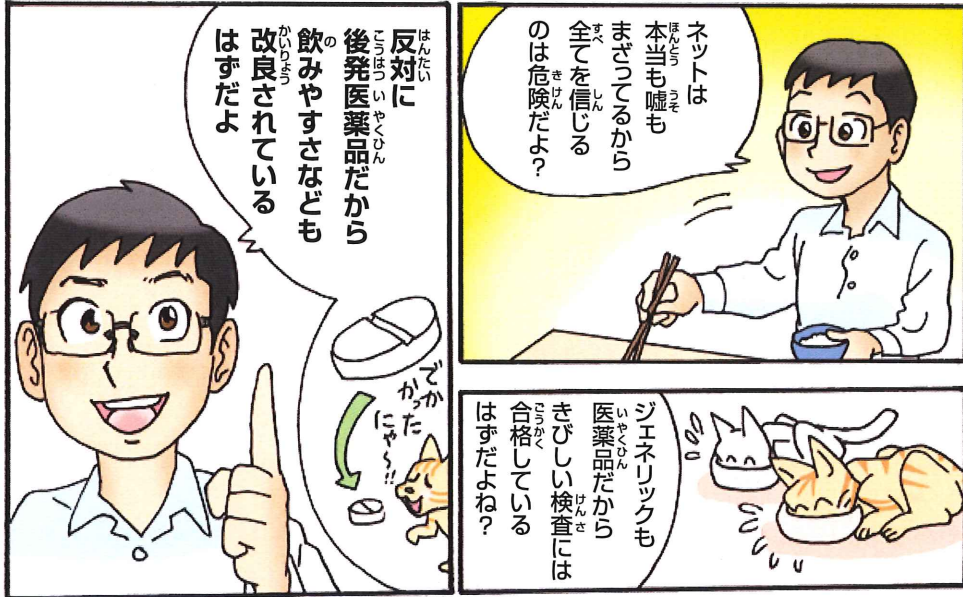
「ジェネリック医薬品Q&A」は、全国健康保険協会(協会けんぽ)までお問い合わせください。(最後のページを参照)

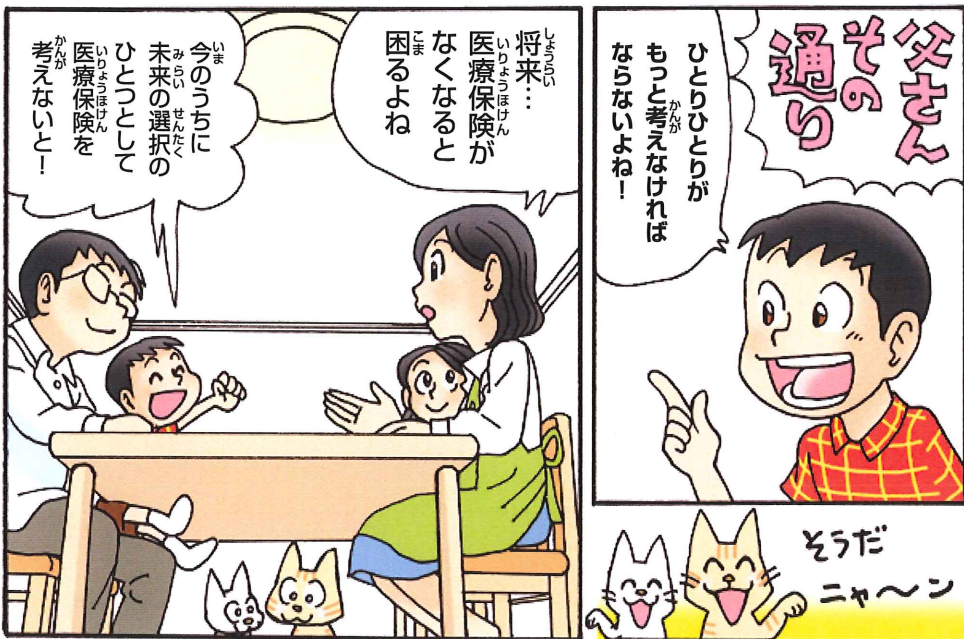
かわしくはホームページで!

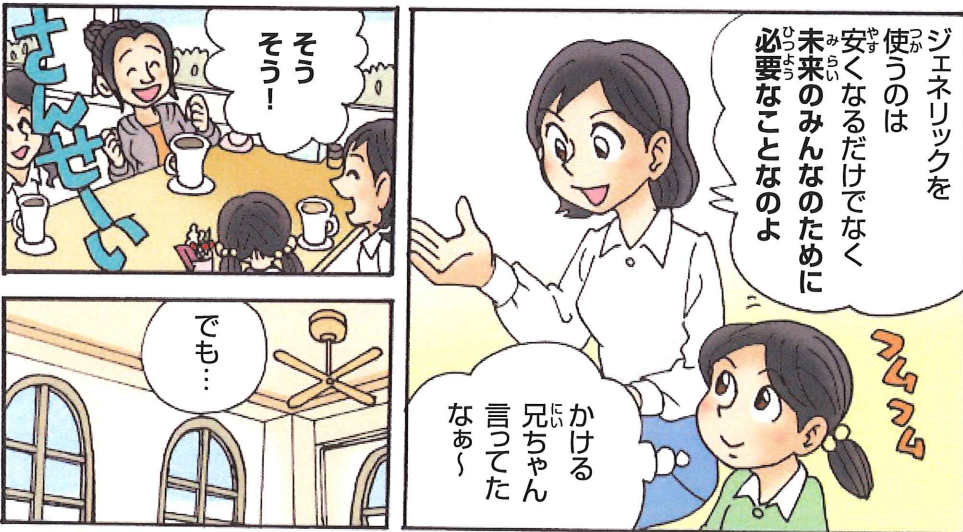
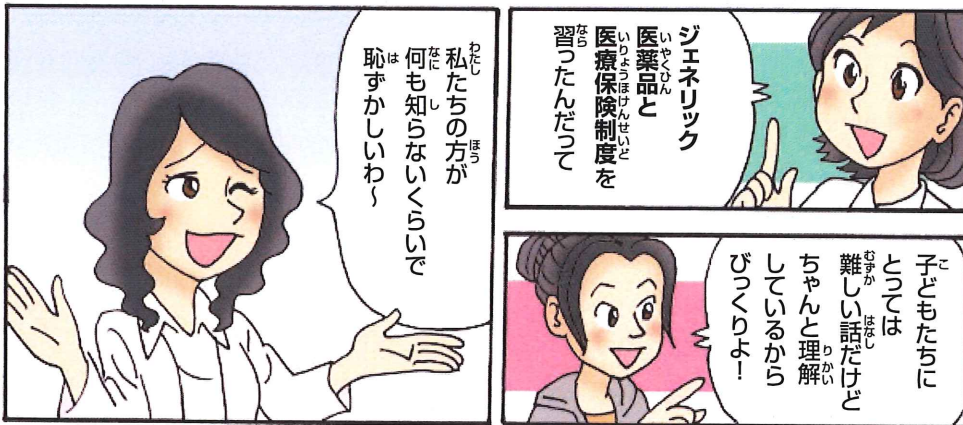
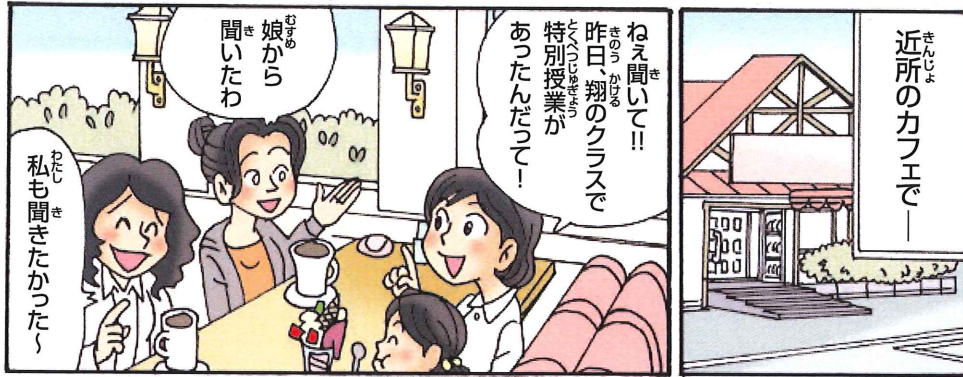


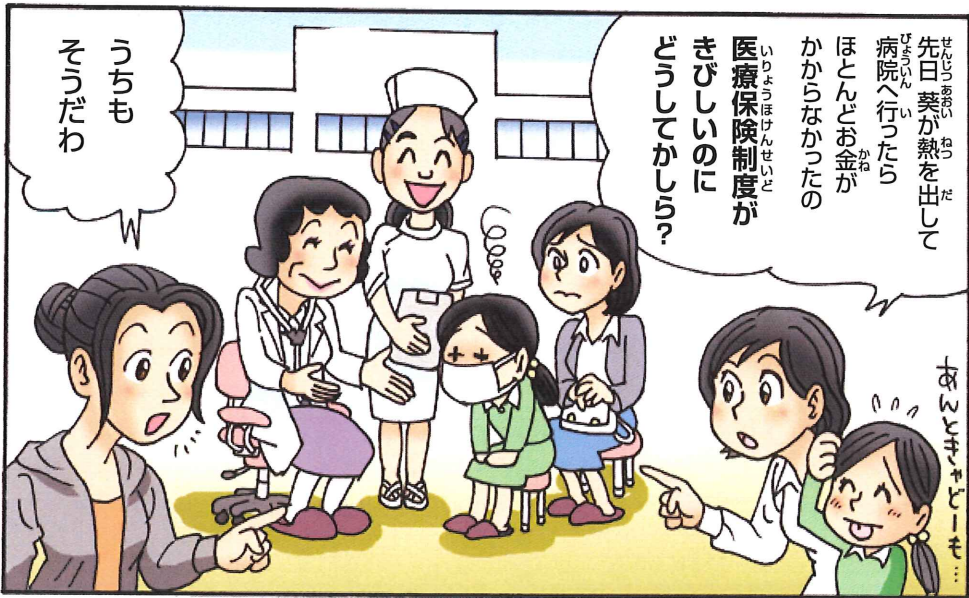
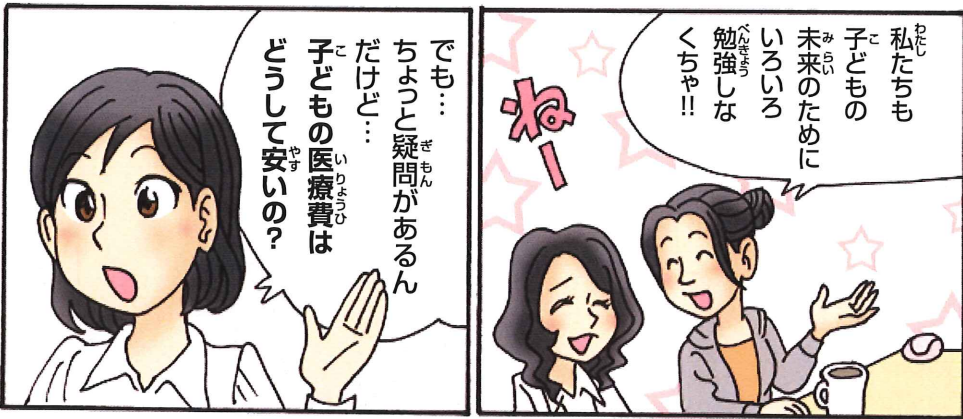
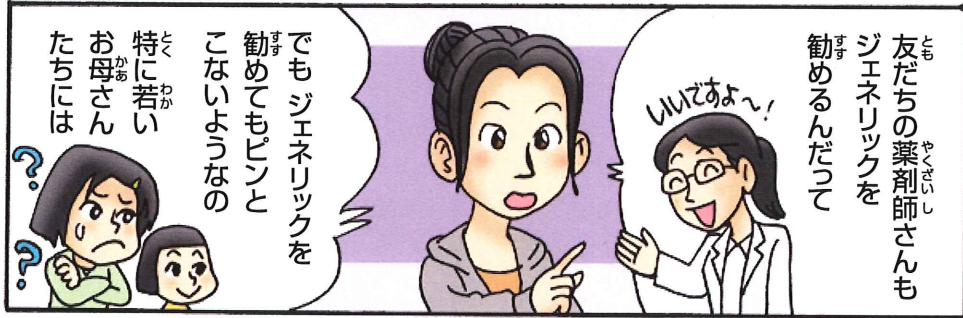
日本ジェネリック医薬品学会が運営する「ジェネリック医薬品」の情報サイト
かんじゃさんの薬箱 <http://www.generic.gr.jp>

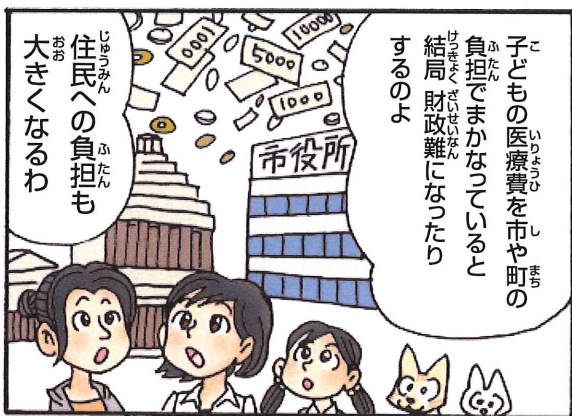
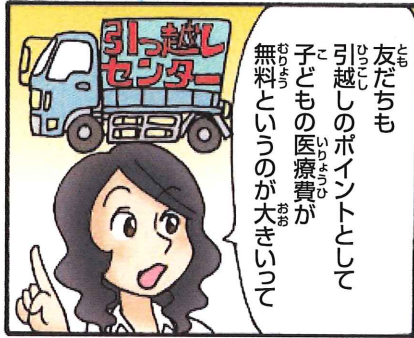








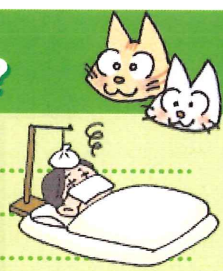




ここがポイント！

子どもの医療費はなぜ安い？

子どもの医療費は、協会けんぽなどの医療保険から7～8割、市区町村の子ども医療費助成制度から2～3割支払われています。そのうち「子ども医療費助成制度」は、自治体独自で医療費の負担を減らすことができ、子どもの医療費負担を無料にする自治体も増えています。

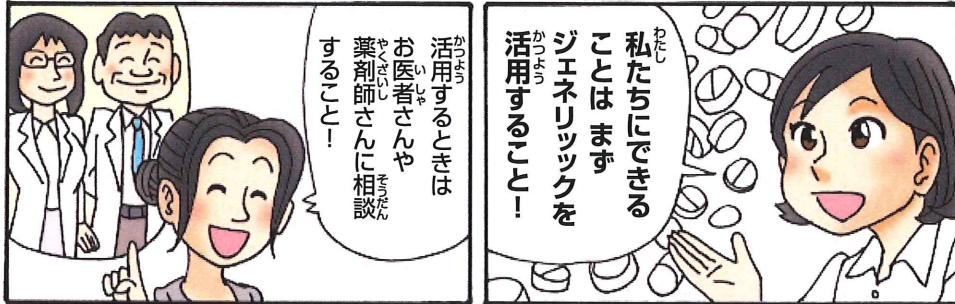


子ども医療費助成制度 2～3割
子ども医療費助成制度が充実している市区町村では、自己負担分が無料になることも！！



少子化対策や人口が減らないように、子どもの医療費の負担を無料にしたり、1回の診療を500円程度にする市も増えています。

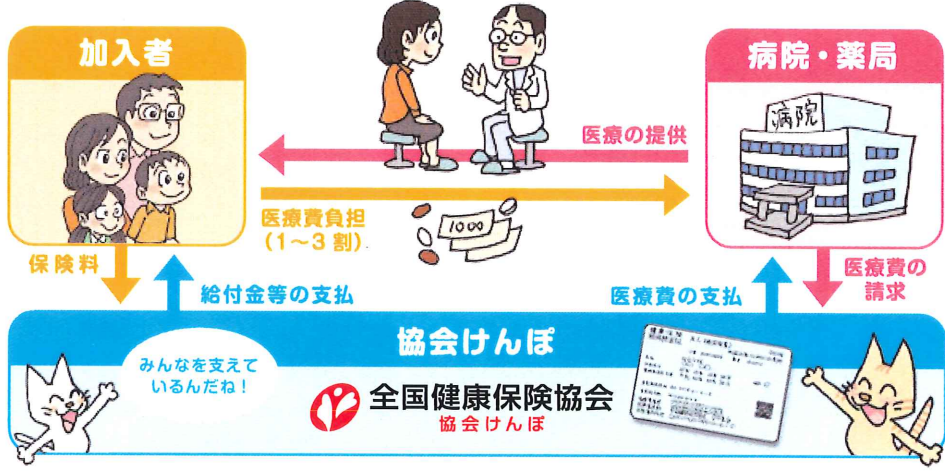
※保護者の所得や、対象となる年齢が違うなど自治体によって違います。※お住いの自治体にお問い合わせください。





全国健康保険協会 **協会けんぽ** は みんなの安心を支えています。

日本では、病気やケガをしたとき、保険証1枚で「誰でも、いつでも、どこでも」安心して医療が受けられます。私たち全国健康保険協会は、日本最大の公的医療保険の運営主体として、そんな“当たり前だけど、とても大切な”安心して医療を受けられる環境を支えています。



全国3,700万人の加入者の皆様の健康を支えるために、そして日本が世界に誇る医療保険制度をお子さまたち、次世代に安心して引き継いでいくために、私たちは挑戦と努力を続けていきます。



- | | |
|--|---|
| <p>全国健康保険協会の概要</p> <p>主な事業内容</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 拠点：全国47都道府県 ● 職員数：2,150名(常勤) ● 加入企業数：約185万事業所 ● 加入者数：約3,700万人 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● 医療費の審査・支払、保険証の交付 ● 保険給付費の審査・支払 ● 健康診断(メタボ健診)の実施、加入企業の健康づくりの支援 ● 医療費、健診結果の調査分析 ● ジェネリック医薬品の使用促進 |
|--|---|



<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>



全国健康保険協会
協会けんぽ

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>